



～人しかできないことに**全力**を注ぎたい～

タブレット端末を導入しました。

当金庫は「お一人おひとりの人生に心から寄り添い、お客様本位の金融サービスを提供する」「お客様や地域社会に必要とされる存在になる」との思いから、**お客様とのコミュニケーションを大切にしています**。そこで窓口では職員が事務に携わる時間を減らし、その分をお客様との対話に充てるためにスピーディーにお手続きいただけるタブレット端末を導入しました。**機械にできることは機械に任せ、人しかできないことに全力を注ぐ温かい金融機関として、地域のお客様の人生に寄り添ってまいります。**

導入の目的

機械に任せること

お手続き・事務作業の効率化

お客様側の手続きと職員側の事務作業の両方をタブレット端末で行います。お客様とコミュニケーションを取りながら、お待ちいただくことなく手続きを一気に進めることができます。

お客様側

- 書類の記入
- 印鑑、通帳の持参

タブレット端末で
全て解決!

職員側

手続きに
応じた
端末操作など



人しかできないこと

お客様本位の接客強化

これまで以上にお客様に寄り添い、向き合うための時間を確保します。お客様のご要望やお困りごとをぜひ私たちにお聞かせください。





タブレット端末のココが良い!

✔ 伝票不要! タッチ操作で簡単お手続き!

案内画面に従ってタブレット端末に直接入力するだけ!
タッチパネルの操作に慣れないお客様もご安心ください。
私たち職員が入力操作をお手伝いします。



小さなお子様をお連れのお客様

こんな方に便利!



文字が少し書きにくいお客様

✔ 印鑑・通帳が不要! 便利なお本人確認!

預金取引では必須であった印鑑・通帳の代わりに、「キャッシュカード+暗証番号入力」によるお本人確認でお取引が可能となりました。



口座開設

お振込

ご入金
ご出金

税金公金
お支払い

こんなお手続きもできます!

※お取引内容によっては、ご本人確認資料やお届出印が必要な場合があります。

タブレット端末を利用されたお客様の声



お客様

職員の方に付き添ってもらいながら入力するので、操作も迷わず手続きができて、書類の記入自体が不要なので楽に進められました。手続きを進める間も職員さんと気軽に話ができ、楽しい時間を過ごせて良かったです。

お客様の伝票のご記入と職員側の端末操作が一連の流れで対応でき、これまで以上にお客様と向き合う時間が取れるようになりました。お客様をより深く知ることにもなり、ご意向に沿った提案やきめ細やかな接客につながっています。



ご案内じた職員
東桂支店 兼元 友里

他にもこんなお声が!

印鑑を押すのが苦手なので
押印不要で済むのは嬉しい!

入力しないといけない
項目が少なくて助かる!

大きな金額の出金をする際
窓口でもキャッシュカードが
使えて便利!

お客様に寄り添う温かい店舗づくり

「心の距離を近づけたい」そんな想いから、当金庫ではタブレット端末の導入のほかにも様々な取組を行っています。

居心地の良い空間を目指して 全店舗窓口をローカウンターに統一

ゆったりとした雰囲気の中でお気軽にご相談いただけるよう、全店舗窓口をローカウンターに統一しています。また一部店舗ではカウンターを取り払ってフロア内にソファやテーブルを設置し、カジュアルで居心地の良い店舗づくりを行っています。



コミュニケーションのきっかけに 職員紹介ボードを設置

一部の店舗では、趣味や特技などを記載した職員紹介のボードを製作し店内に設置するなど、お客様に私たち職員のことも知っていただくことで、心の距離が近づくよう工夫しています。





伝統工芸 × 先端技術の融合 扇子の新商品開発プロジェクト

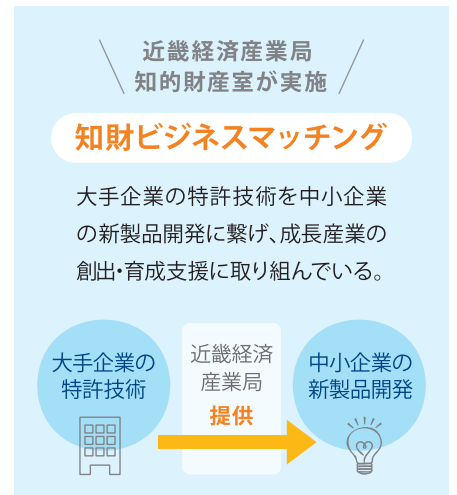
抗菌加工を施した「鉄扇」をつくりたい

「京扇子」の製造を手掛ける北山科支店お取引先、株式会社京風庵大むらの大村様は、「生活の中で扇子を身近に感じてもらいたい」という想いで、これまでの「扇子=和装」というイメージを払拭した新しい扇子をつくりたいと考えていた。そこで思いついたのが「鉄扇」。戦国時代から伝わる、親骨に鉄を使用した鉄扇を製作することで**伝統文化を守りつつ**、一般的な竹を使用したものよりも**スタイリッシュで普段使いしやすい扇子**ができるのではないかと考えた。同時に鉄部分に抗菌加工を施した**現代のライフスタイルに合った鉄扇をつくりたい**という想いもあった。



「ビジネスマッチング掲示板」での情報提供

その話を聞いた京信営業担当の中原は、大村様の「**新たな可能性にチャレンジしたい**」という熱い想いを叶えるべく、僚店取引先の金属加工事業者を訪問。使用する素材や加工方法について何度も相談するなど、新商品開発に向けて取り組むものの、技術面で難しく、なかなか引き合わせには至らなかった。そこで中原は、**職員専用の情報交換ツール「ビジネスマッチング掲示板」**に投稿し、**全職員に解決策の提案やアドバイスを求めた**。すると本部の職員から「近畿経済産業局が実施するマッチング事業(右図)に申し込んでみては?」という返信があった。



抗菌めっき技術「KENIFINE™」との出会い

さっそく中原は近畿経済産業局と大村様をお引き合わせし、抗菌効果のある素材や抗菌加工を施す方法などについて議論を重ねた。そこで近畿経済産業局から「株式会社神戸製鋼所様が開発した**高性能抗菌めっき技術『KENIFINE™(ケニファイン)』**を使ってはいかがでしょうか?」と提案があった。それを聞いた大村様は「伝統技術をもつ職人が製作した鉄の親骨にケニファインを施すことができれば、理想の鉄扇ができる!」と考え、早速試作を依頼。見栄えや実用性はもちろんのこと、**手作りだからこそ感じられる「あたたかみ」や「深み」を大切に何度も改良を重ね、伝統工芸と先端技術を融合した新しい商品「令和鉄扇+α」を完成させた**。



令和鉄扇+αの製品情報はこちらから▶



抗菌加工を施した親骨▶

完売続きのヒット作!!

裏面に続く▶

Cスクエアバックナンバーはこちらからお読みいただけます！
[Click!](#)